

この街のホームドクターが地域企業の環境活動を支援しています



大阪信用金庫
CSR推進部長 梅田 充紀
CSR推進部 濱地 志帆

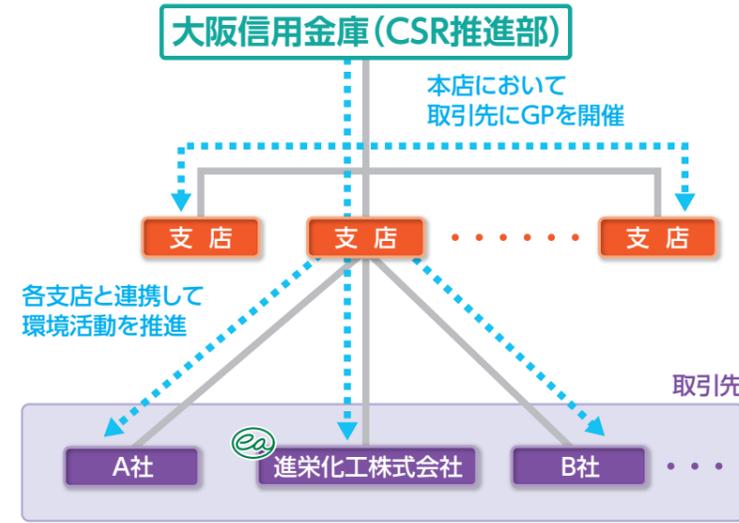
大正9年の創業以来、地元大阪の発展のために努力を続けてきた大阪信用金庫は、「この街のホームドクター」を合い言葉にお客様からいつも信頼される金融機関を目指しています。環境保全活動においてもその姿勢は変わらず、地元中小企業のみならず環境マネジメントシステムを導入していただけるよう、取引先の企業に対してエコアクション21の認証取得を支援する「だいしんグリーン化プログラム」を展開、地域の環境保全に積極的に取り組んでいます。

その大阪信用金庫＝だいしんの思いに共感したのが、大阪市鶴見区で特殊粘着フィルム・紙粘着製品を製造する進栄化工株式会社です。だいしんが開催するセミナー、スクールに参加、様々な形でコミュニケーションを持ちながら、だいしんと二人三脚でエコアクション21の認証を取得しました。コスト削減を設備投資へ転用するとともに、ユニセフへの寄付というユニークな方法で、従業員のモチベーション向上につなげています。

大阪信用金庫 × 進栄化工株式会社



進栄化工株式会社
工場長代理 渡邊 祥邦
代表取締役 竹内 祐樹



大阪信用金庫
〒543-8666
大阪府大阪市天王寺区上本町 8-9-14 (本店)
【事業内容】 金融業
【EA21 認証・登録番号】
0006013 (最新の環境活動レポートは
<http://www.ea21.jp/list/pdfn/0006013.pdf> を
ご覧ください)

進栄化工株式会社
〒538-0042
大阪府大阪市鶴見区今津中 3 丁目 9 番 29 号 (本社)
【事業内容】 特殊印刷用資材販売・加工製造
【EA21 認証・登録番号】
0009991 (最新の環境活動レポートは
<http://www.ea21.jp/list/pdfn/0009991.pdf> を
ご覧ください)

大阪信用金庫

「この街のホームドクター」として自ら認証を取得しつつ だいしんグリーン化プログラム「エコアクション21スクール」を開催 工夫を凝らしてエコアクション21の認証取得を支援しています

当金庫の取引先である中小企業のみならず、できればすべての企業のみならず取得いただきたいというのが、唯一の目的・ねらいといってもよいかもしれません。平成23年の11月に1回目のエコアクション21セミナーを開催させていただきました。初回にも関わらず、78社86名のみならずにお集まりいただき、うち12社がだいしんグリーン化プログラム「エコアクション21スクール」に参加、8社が認証を取得されました。講習の内容もおおむね好評でしたので、次につながっています。取引先である中小企業のみならずエコアクション21の認証を取得してもらうため、環境活動を始めようとしているみなさまの助けになるため、「この街のホームドクター」として自ら認証を取得、各支店へ拡大させながら、みなさまの模範となるよう頑張っています。

「エコアクション21スクール」への高い参加率と、その後の高い取得率ですが、ひとつには本部のCSR推進部と連携して、各支店長自らが直接取引先の社長に訴えていることにあると思います。環境マネジメントシステムを導入する場合、とりわけ中小企業では、経営者の関与がその後大きく影響します。支店長が勧誘することで経営トップに参加いただけており、社内展開もスムーズに運んでいると聞いています。もうひとつは、取得推進している私どもも職員や、すでに取得されている取引先のお話を盛り込んでいくことでしょいか。有識者の方々に講演いただくことはたしかに勉強になるのですが、親近感の面では、身近な話の方がセミナーでもウケがよかったです。これからも知恵を絞って、より多くのみなさまに参加いただけるよう、工夫していきたいですね。

導入 実行

大阪ならではの「オフ会」 そこでの交流がエコアクション21導入はもちろん環境活動への相談の受け皿となり、 認証取得までたどり着くしくみ＝コミュニケーションが出来上がりました

スクールでは、信用金庫らしく、参加された企業のみなさまとのコミュニケーションを大切にしています。参加されたみなさまとは、審査人やすでに認証取得済みの企業の方々をお招きして、「オフ会」なるものを開催しています。取得・導入を検討されているみなさまには、こうした非公式の場で、ざっくばらんに意見交換していただき、導入までの不安を払拭、導入に前向きになってもらえるよう、全力でフォローしています。

大阪という地域性もあるのでしょうか、この「オフ会」での交流が、エコアクション21導入はもちろん、その後の環境活動への悩みよろず相談の受け皿にもなっているようで、参加される企業のみなさまにも喜んでいただいております。せっかくスクールに参加しても、途中で続けられなくなってしまいう企業さんもおられます。「オフ会」でのつながりは、こうした企業さんを作らず、最後までたどり着けるようなしくみ＝コミュニケーションの場と感じています。

成果 効果

地域貢献の一環で、環境に配慮した経営を行う企業を支援しています。 「一歩先への思い」を持ち続け、Face to Faceを大切に、 エコアクション21の認証取得を底上げしていきたいです

今後は信用金庫として、環境に配慮した経営を行う企業に対して、優遇策を検討していきます。その格付けをどうするのか。エコアクション21の認証を取得され、オフ会等にも参加されている会員企業のみなさまの集まりがすでにできたりします。新たに格付けのためのルールを決めるのではなく、こうした集まりにインセンティブとして付与していければ、認証取得企業も増え、この地域の環境も良くなり、企業のみなさまは今のまま続けるだけでメリットが生まれると、良いことづくめのような気がします。

だいしんグリーン化プログラムやEco-CRIPなど、環境に対する一歩進んだ活動は、取引先をはじめとした地域企業のみなさまに「信頼できる信金」として評価いただけていると思います。この「一歩先への思い」をこれからも持ち続け、だいしんグリーン化プログラムとEco-CRIP、だいしんオリジナルのコミュニティーである「オフ会」を上手に組み合わせて、エコアクション21の認証取得を底上げしていければと考えています。

課題 挑戦

セミナーにお声掛けいただいたことがきっかけです。その後の4回の勉強会「エコアクション21スクール」は、1日4時間たっぷりで大変でしたが、講師の方には事細かく教えていただき、とても勉強になりました。こうした勉強会もなくて自分たちだけでやるなんて、ちょっと考えられません。だいしんさんには感謝しています。お声掛けには本部の方が担当営業マンと一緒に来社されて、意気込みというか、だいしんさんの本気を感じました(笑)。

だいしんさんに声を掛けいただいたのがきっかけ、 だいしんさんが認証取得されていることも大きい

だいしんさんが自らエコアクション21認証を取得されていることも大きいですね。一緒にやっている気持ちが湧いてきます。何より率先垂範が相談しやすい環境を作ってくれている気がします。押しつけるところも少しもありませんし。

勉強会とオフ会 だいしんさんのやり方に すっかりやられました(笑)

セミナー、スクールは、主催されているだいしんさんのやり方が上手で、参加しやすいながらも深く学ばせていただきました。講師の方も懇切丁寧で、講師1人に生徒2人というシステムも、質問がしやすい有意義でした。途中、本部の方が笑いを交えて話されたり、「オフ会」なるものを準備していたりと、その手法にすっかりはまってしまいました(笑)。とにかく企業のことを第一に、企業サイドに立った勉強会をされていることに感謝しています。「オフ会」では、もちろん酒席ということもありますが、審査人や先に認証取得された先輩の方々から、楽しくお話を聞かせていただけ、またこちらからもいろいろなことを聞けたりして、とても良い交流の場をご提供いただいているなというのが実感です。

コストが利益に変わる。 従業員の慈善活動にも役立っています

エコアクション21に取り組む以前は、お恥ずかしいことに「使い放題」「捨て放題」の現場でした。クールビズやウォームビズなど、地球環境を考えなければいけないと感じてはいたものの、どこか他人事だったような気がします。それが、エコアクション21の認証取得を契機に、はっきりとみんなの意識が変わりました。今では従業員ひとり一人に省エネが根つき、ゴミも「ただ捨てる」から「資源として活かす」ための分別が進んで、これまで廃棄処理していた段ボールなどが資源としてお金を生んでくれています。こうして生まれた収益で、頑張った従業員みんなで食事を囲むこともあります。

もちろんこれを原資として照明のLED化や新設した太陽光パネルの償却費に充てたりします。さらに私どもでは、エコアクション21を「命のための行動」につなげることに取り組んでいます。具体的には、みんなが環境活動で作出した利益をユニセフに寄付、世界各地にワクチンとして届けていただき、社会貢献につなげています。何も特別なことをしているわけではなく、普段の心がけだけでワクチンを届けられる——個人ではなかなかできない「寄付」という形の社会貢献、これがひとり一人の誇りとなって、次の行動へのモチベーションにつながっていると思います。これからもこうした「思い」の部分は大切にしていきたいと考えています。

これからもだいしんさんと一緒に、 環境活動を継続していきたい

エコアクション21の勉強会は今も、我々企業に対していろいろなケアをしていただいているのがだいしんさんです。ただの信用金庫さんではありません、まさに「この街のホームドクター」の言葉とおりです。信金ならではの企業を大切にしている気持ちは信頼できますし、私どももお世話になっています。だからこそ、その恩返しではないですが、だいしんさんがやるなら、やろうと言うならの思いでエコアクション21の認証取得に踏み切ったといえるかもしれません。

環境活動に限らず、上からの押しつけではうまくいかないことも多いです。エコアクション21が従業員に浸透していった最大の理由は、「一緒にやってくれんか」という姿勢だったと思います。加えて、削減で生まれた収益を食事会や寄付といった形で従業員みんなが達成感を得られるように見せてくれたことも、深く広まることにつながったのだと思います。普通に仕事＝本業を進めていく中で、自然と環境問題に取り組めるエコアクション21、そしてだいしんさんと一緒に、これからも環境活動を継続していければと考えています。